

# どじょっこ

平成 29年 3月 発行  
 荒川南部土地改良区  
 那須烏山市東原68-5  
 ☎ 0287-88-7599

## 第17回通常総会を開催

去る3月24日(金)、市農業会館において、大谷市長を来賓にお迎えして、荒川南部土地改良区第17回通常総会を開催しました。久郷理事長から「引き続き皆さんのご協力をお願いします。」というあいさつの後、大谷市長から「モデル的な改良区でありヒマワリや都市交流事業にもご協力をいただいている。益々のご繁栄を祈念します。」という祝辞をいただきました。



祝辞を述べる大谷市長



あいさつする久郷理事長

議事を進める榎山議長

総会では、平成27年度事業報告や収支決算報告、平成29年事業計画や収支予算案、定款変更などが上程され承認・可決されました。平成29年度の事業として、①農用地及び用排水施設等の維持管理、②担い手との連携、③生態系保全、④都市交流事業、⑤農地水事業、⑥荒南だより「どじょっこ」の発行などに取り組むこととなりましたので、引き続き皆様のご協力をお願いします。また、第11号議案では、理事の数が16人から12人に定款変更がされました。(詳細は総会資料をご覧ください。)

## 土地改良区からのお知らせ

当土地改良区のほ場整備事業は「担い手育成型」として採択され、平成13年度以降、ほ場整備事業と併せて担い手育成農地集積及び自然環境の保全に配慮し、総事業費18億9千万円で平成21年度に終了しました。ほ場整備事業に係る受益者負担分の借入金償還が平成29年度で終了する予定であり、平成30年度から特別賦課金(借入償還金分)はなくなりますが、経常賦課金は土地改良区を運営するため引き続き賦課されます。

土地改良区では、財産管理を適正に行うとともに、農作業を行うための環境を保持するため、土地改良区施設(揚水ポンプ施設やパイプライン、農道、用排水路、ため池等の共同施設)の長寿命化を図るための維持管理や老朽化による施設更新等を継続的に行っています。なお、維持管理・施設更新等に当たっては、組合員の負担軽減を図るため、専門家による施設点検(国庫負担)や、国・県・市等の補助金を可能な限り活用しています。

\* 豊島区民との交流事業を開催「自然に触れよう！いなか川遊び」\*



～アキュムで大金駅へ～



トウモロコシの収穫体験

平成17年から、那須烏山市民と豊島区民との都市農村交流事業を毎年行っており、昨年8月の開催で11回目になりました。この交流活動は那須烏山市が主体となり、荒川南部土地改良区が業務を受託し、役員・組合員の皆様のご理解とご協力を得て実施しております。

昨年は、8月6日(土)と7日(日)に実施され、役員等が①鮎の塩焼き、②釣った魚の唐揚げなどを作って参加者に振る舞ったほか、参加者は、③川遊び、④スイカ割り、⑤カヌー遊び、⑥座禅体験などで大変盛り上がっていました。

特に、餌の付け方や釣り方を栃木弁で真剣に指導するなどして打ち解け、豊島区民と市民の良いコミュニケーションになりました。



これがチョロムシで・・・



初めてカヌーに乗って



また来てください

一日豊島区民の旅ー

豊島区では、交流都市の那須烏山市民を対象に、文化によるまちの活性化事業として豊島区散策（水族館等）、演劇の鑑賞などによる交流事業を実施しています。是非参加してみませんか？



## 生き物調査を開催



猿久保田んぼ公園の生き物調査



土側溝の生き物調査



### 作成した生き物マップ



昨年の6月19日（日）午前9時から、「猿久保田んぼ公園」及びその周辺において、第9回「生き物調査」を開催しました。遠路宇都宮からの参加者もあり、それぞれ、泥んこになりながら「どじょう、沢ガニ、ザリガニ、ヤゴ」など色々な生き物を観察しました。その後、小堀公民館に移動し、参加者が調べたことを基にみんなで協力して「生き物マップ」を作成しました。



## ホタル観察会を開催



昨年の6月18日（土）午後7時から、「猿久保田んぼ公園」及びその周辺において、「ほたる観察会」を開催しました。一般に蛍が減少している中で、同地区は定期的な維持管理により従来の生存数をキープしています。周辺の住民からは「去年より多い。」という声が聞かれました。暗闇で光る蛍の光は神秘的です。是非参加してみてください。

猿久保田んぼ公園地内及び周辺地域は、生態系保全の観点から、多くの土側溝などが自然のまま残されています。

今後も景観・生態系保全のため、計画的な保全管理や観察会などを行っていきます。



## 荒川南部地域保全会活動

平成20年に荒川南部地域保全会を設立し、多面的機能支払交付金（旧 農地・水交付金）の交付（補助率 国50%、県25%、市25%）を受け、各自治会等の協力の下、農道や水路の補修、景観の保全等に活用しています。

交付金の事務処理が複雑で手間が掛かるため、土地改良区が事務を受託しています。

土地改良区だけでは、きめ細かな管理は困難でしたが、この活動により各地区の管理が徐々に行き届くようになりました。

以下、各地区の活動状況を紹介します。



### 猿久保田んぼ公園の活動《土地改良区が主体》

公園は、農業用水用の猿久保溜池周囲に県の生態系保全空間整備事業として、平成16年に整備されました。皆様のご協力により、毎年定期的に維持管理され、「生き物調査」や「ほたるの観察会」のほか豊島区民との交流（カブトムシ採り）に活用されています。ひまわり（8月）や彼岸花（9月下旬～）も楽しめますので、是非お出かけになってはいかがでしょうか。



収穫祭のためにモチ米収穫



木道に飛び石(木)を設置

### … 収穫祭 …



親子で餅つき

兄弟で力合わせて！



杵って重い

収穫祭は、昨年12月17日（土）に小埴公民館で開催しました。参加者は昔ながらの臼と杵を使って餅をつき、「安倍川もち」や「あんころもち」にして食べました。豚汁なども振る舞われ腹一杯になりました。

餅つきをやりたい方は

### 県下土地改良区職員研修に参加

平成28年12月1日、日光市において「栃木県下土地改良区職員研修」が開催され、平野事務局長、小峯が参加しました。栃木県土地改良区連合会からの依頼を受け、荒川南部土地改良区の取組状況（土地改良施設の維持管理、豊島区交流、農地水事業等）をパワーポイント（映像等をスクリーンに投写）で紹介しました。

## 各自治会を中心とした地区保全会活動の状況

### .. 高瀬地区 ..

高瀬地区は、ため池の水も利用しています。皆様のご協力でため池や揚水機場維持管理のほか、農道の補修や草刈りなどに取り組んでおり、危険箇所の改善も順調に進んでいます。今後も農道の補修整備などに取り組んでいきますので、皆様のご協力をお願いします。



梅坪溜池安全柵の設置作業



宮脇溜池堤の草刈り作業

### .. 大里地区 ..

万行地区の急な農道部分では、凸凹が出来、トラクター等が転倒する恐れがあったため、農道の一部をコンクリート舗装しました。皆様のご協力でスムーズな施工（作業）ができました。今後も農道の補修整備、揚水機場や用排水設備等の維持管理作業を行っていきますので、皆様のご協力をお願いします。



これからは安全に通行できます



鴨下地区の砂利敷作業

### .. 小埜地区 ..

小埜地区では、崩壊した土側溝及び土砂が流出したU字溝周りの補修や水路・農道の草刈りなどの維持管理に取り組んでいます。今後もより良い環境づくりを目指していきますので、皆様のご協力をお願いします。



崩落した土側溝の補修作業



水路の草刈り作業

## .. 森田地区 ..

森田地区では、地域の皆さんの協力を得て、農道や揚水機場の草刈りのほか用排水設備等の維持管理作業を行いました。今後も景観の保全、農道の補修整備や用排水設備等の整備を行ってまいりますので、皆様のご協力をお願いします。



農道の草刈り作業



揚水機場周辺の整備作業



大型コンプレッサを使った浚渫（しゅんせつ）作業

## —平成28年度の維持補修—

荒川南部土地改良区では、用水の確保が最も重要な課題です。ほとんどの機場が集水管方式で、砂との戦いです。

揚水施設等の長寿命化を図るため、定期的な点検と計画的な維持管理を実施しています。

- \* 平成28年度の揚水施設の修繕・補修工事 \*
- ① 浚渫工事（砂取り）・・・1号(高瀬)、3号(高瀬)、9号(小埞)、11号(小埞)
  - ② 水中ポンプの取替え・・・11号(小埞)
  - ③ 水中ポンプの修理・・・・・・3号(高瀬) 等
- ※ 各工事とも市の補助金を受けています。



## — 立入禁止看板の設置 —



揚水機場施設の危険防止のため、「立入禁止」看板を各機場に設置し

## キハ40形気動車



さようなら

烏山線を長い間走っていた関東最後のキハ40形気動車が、3月3日をもって引退しました。長い間お疲れ様でした。